

アメリカ合衆国大統領

バラク・フセイン・オバマ・ジュニア 閣下

核兵器を廃絶し、恒久平和を実現することは、世界で唯一の被爆国である日本国民共通の悲願であり、神奈川県民900万人の心からの願いであります。

2009年4月に貴殿がプラハで核兵器のない世界を目指す決意を示されるなど、貴国が「核兵器のない世界」の実現を掲げる一方で、昨年11月及び今年3月の2度にわたり、新型の未臨界核実験を実施したことについて、本年5月、神奈川県及び県内の全市町村は強く抗議したところです。

このたび、昨年12月及び今年2月というほぼ同時期に、臨界前核実験を実施していたことを新たに知り、改めて、貴殿の掲げる「核兵器のない世界」とは何なのか、疑問を抱くとともに、強い憤りを覚えるものであります。

ここに、神奈川県と県内の全市町村は、世界の核軍縮と恒久平和の実現へ向けて、いかなる国のいかなる形の核実験にも反対し、貴国がその責任を痛感し、今後一切の核実験を行わないよう、強く要請いたします。

2011年7月21日

日本国神奈川県知事 黒 岩 祐 治

神奈川県市長会会長 服 部 信 明

神奈川県町村会会長 山 口 昇 士